

令和2年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	120,000	上期の実績値 12,924

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数 (人)		121,875	109,339	108,006	113,389	105,570	12,924
貸し室稼働率 (%)		60	66	73	73	70	42	
延べ事業開催回数(回)		22	140	152	155	145	22	
延べ事業参加者数(人)		4,353	10,511	10,243	10,767	9,901	476	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020) 計画	令和2年度 (2020) 実績 (上期)
収入	使用料収入	23,434	23,521	23,561	2,497
	事業収入	8,360	9,471	11,127	663
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	78,617	80,120	79,396	50,867
	①合計	110,411	113,112	114,084	54,027
支出	維持管理				
	光熱水費	11,210	11,606	12,146	4,159
	清掃等委託料	25,770	27,767	27,730	9,359
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	2,690	2,090	2,700	1,407
	運営				
	人件費	44,860	46,919	47,351	19,481
事業等経費	21,570	18,868	22,906	4,273	
その他	1,183	1,184	1,251	704	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	107,283	108,434	114,084	39,383	
純収支 (①-②)		3,128	4,678	0	14,644

		H27	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	3,668	3,761	3,657	3,093	2,973	910
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	77,000	91,175	95,552	90,920	92,922	51,071
	(内、指定管理委託料)	71,694	79,603	76,940	78,617	80,120	50,867
	実質経費 (歳出-歳入)	73,332	87,414	91,895	87,827	89,949	50,161

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的 に実施し、常に清潔 に保たれているか。	B	休館中に生じたピアノ の臨時メンテナンスや 地下機械室内の漏水修 繕など、突発的な事案 にも適切に対応した。ま た、休館中は、従来清 掃の少ない箇所を重点 的に対応し美観維持に 努めた。	B	臨時休館を有効的に活 用し、施設の修繕と美 観維持、及び備品整理 を適切に行っている。コ ロナ禍による感染予防 対策を踏まえた適正な 施設維持管理業務に努 められた。
		保守点検等は、協定書 ・仕様書に基づき適切 に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備 し適切に管理している か。	B			
		修繕業務は、市と適宜 協議しながら適切に実 施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運 営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員 の配置をおこなってい るか。	B	非常事態宣言下におけ る出勤制限についても業 務に支障がないよう柔 軟に対応した。防火管 理有資格者を2名配置 。	B	コロナ禍により経営面 及び職員の安全面を配 慮し、職員配置の縮小 を行っている。今後も 動向に注視しつつ、適 正に対応されたい。
		職員研修は、計画ど おり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理 にあたって必要な資格 を持った職員を適正に 配置しているか。	B			
	防犯・防災対 策への取組状 況	緊急時の連絡体制は 整っているか。	B	消防避難訓練を上下 期各1回ずつ、年2回 実施している。	B	防犯・防災対策は、危 機管理上、大変重要で あり今後も継続して適 切に訓練をされたい。
		避難訓練を実施して いるか。	B			
運営等 に関する 項目	サービス向上 への取組状況 等	サービス向上や利用者 増へ向けた取り組みを 行っているか。	A	臨時休館や事業の中止 にかかる様々な不測の 事態にも、各関係機関 と連携を図り、利用者 に対し誠実に対応しま した。練習室のピアノ の消毒など、利用者の 安全確保に努めました 。	A	コロナ禍での臨時休館 や事業中止に対し、関 係機関や利用者に対し 、連携を図り、周知を 行い、大きなトラブル もなく対応された。コ ロナ感染予防対策も対 応できている。
		利用者の意見を施設 運営に反映する仕組を 確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対 し、適切・迅速に対応 しているか。	B			
		特定利用者を優遇し たり、理由もなく利用 を制限している事例は ないか。	B			
	事業等の実施 状況	指定管理者として実 施すべき事業は、計画 どおり実施しているか。 施設の設置目的を達 成するための効果的な 事業展開がなされてい るか。	B A	各種事業が中止となる 利用制限下においても 市民にホールを活用し てもらえるピアノ企画 を実施。	B A	コロナ禍によるホール 活用の新企画、実施は 効果的で好評を得られ た。
		各種申請書類等は、 適切に保管しているか。 利用者情報などの電子 データの取扱は、適切 に行っているか。	B B			
	個人情報保 護・情報公開 への取り組み	ホームページの作成 や広報紙等を活用した 情報提供を積極的行 っているか。	A	感染症対策や助成情報 などの情報を随時掲載 。ホールの情報を細か く伝えるtwitterも新 たに導入した。	A	施設におけるコロナ感 染予防対策の情報発信 が極めて重要となっ ている。今後も個人情 報の取扱いに注意し ながら努めていただ きたい。
		収支計画に基づき、 適正に運営しているか。 経理処理は、適切に 行っているか。	B B			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	コロナ禍により例年に比 べ事業収益が非常に低 く、費用に関しては施 設管理委託等を中心 に固定経費が大きくか かっている。貸館利用 も減少する中、新た な企画を打ち立て好 評を得ており、収益 にもつながっている。 今後も魅力ある事業 を実施し、健全な経 営に努めていただきたい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年 月 日～令和2年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	新型コロナウイルス感 染防止の観点より実 施していない。	—
回答者数		
—		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置